

平成 28 年 1 月 28 日  
政 策 統 括 官  
(税制、国土・土地、国会等移転)

## **「東京駅周辺屋内外シームレス測位サービス実証実験」に関する 報道関係者向け説明会の開催について**

～2020 年東京リハビリテーション競技大会を見据えた「情報のバリアフリー」への取組の具現化～

国土交通省では、本日（平成 28 年 1 月 28 日）付で報道発表しているとおり、日本の玄関口でありビジネスの中核である東京駅周辺において、スマートフォンを使った地下・屋内でのナビ（道順案内）を可能にする「位置情報サービス」の実証実験を 2 月 4 日（木）より開始します。

今般、本実証実験に関する報道関係者向けの説明会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内いたします。

また、実証実験のご理解を深めていただくために、実際にナビゲーション用アプリケーションを体感していただくデモンストレーションも実施させていただきます。

(1) 開催日時：平成 28 年 2 月 4 日（木）9:30～12:00 [開場：9:00]

(2) 場 所：東京国際フォーラム 7F G701

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-5-1

<https://www.t-i-forum.co.jp/user/facilities/conference/>

(デモンストレーションは JR 東京駅京葉地下丸の内改札口付近等にて実施)

(3) 内 容： 9:30～10:30 実証実験の概要説明

10:30～12:00 報道関係者向けデモンストレーションの実施

(デモンストレーションの概要は次頁以降のとおり)

※本説明会への参加をご希望される社は、参加申込書（別添）に必要事項をご記入の上、申込書に記載の提出先まで事前にご登録ください。

※詳細は下記問い合わせ先までお問い合わせください。

[問い合わせ先]

国土交通省国土政策局国土情報課 笠間、中村、伊藤

電話：(代表) 03-5253-8111(内線 29823、29824、29845) / (直通) 03-5253-8353、FAX：03-5253-1569

## デモンストレーションの概要

実証実験の概要説明終了後、デモンストレーション実施場所へ移動していただき、以下の内容に関する取材・撮影を実施させていただきます。

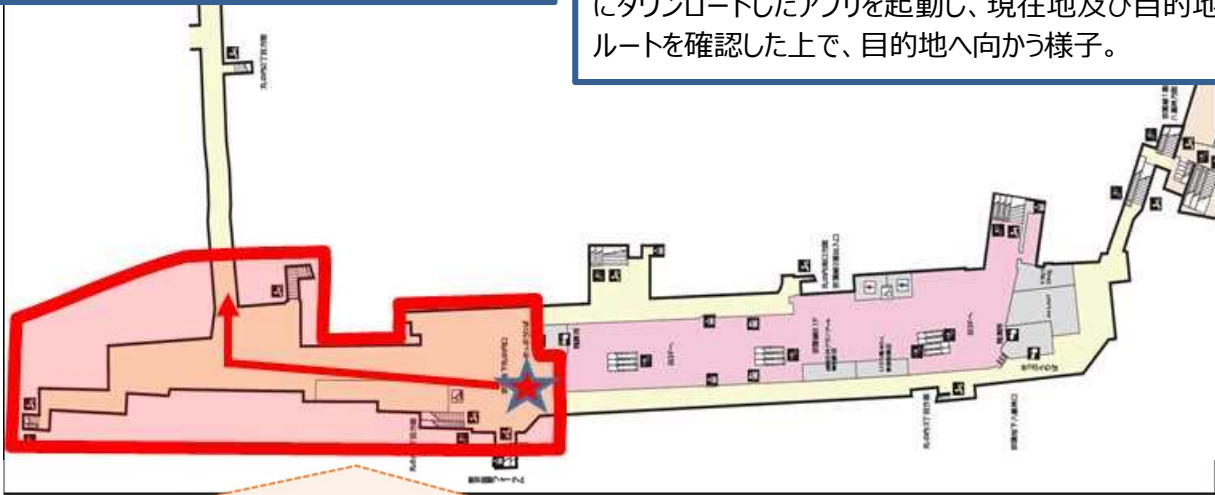
(詳細は、実証実験の概要説明の中でご説明いたします。また、今後の調整次第で、デモンストレーションの実施内容・場所・順番等が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。)

**【実施場所】** J R 東京駅京葉地下丸の内改札口  
付近 (赤枠内) ※改札内は除く  
**【実施時間】** 10:30~12:00

### 【実施予定内容】

#### ■ 地下・屋内でのナビゲーションサービスの利便性を体感

J R 東京駅京葉地下丸の内改札口から出てきた人が、事前にダウンロードしたアプリを起動し、現在地及び目的地への最適ルートを確認した上で、目的地へ向かう様子。



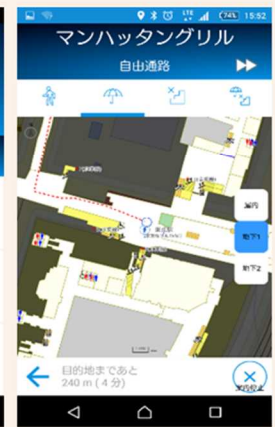
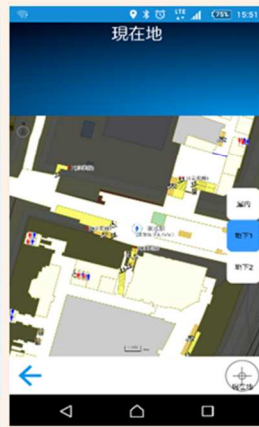
東京駅に到着

アプリ起動

屋内での  
現在地表示

対象エリア内の  
目的地検索

目的地への  
最適ルート検索



### 【POINT】

- 約 300 個の屋内測位用の電子機器(ビーコン)を仮設 (既設の Wi-Fi アクセスポイントの情報も活用)  
→ 地下・屋内でも現在地や目的地等の測位が可能に！
- 東京駅周辺で初めて建物内を含めた屋内空間の地図を 1 つにつなぎ合わせた屋内電子地図を試作  
→ 測位した結果の表示が可能に！

屋外で広く普及しているナビゲーションサービス同様に、日本最大の地下空間が広がる東京駅周辺の地下・屋内でも途切れのないナビゲーションが可能に！

なお、本実証実験の一環として、実証実験で整備した測位環境等を活用した民間各社による技術的な検証も行うこととしています。

当日は、国土交通省（事務局）のデモンストレーションに加えて、本実証実験の構成員である日本電信電話株式会社及びジェイアール東日本コンサルタンツ株式会社による技術実証に関するデモンストレーションも実施いたします。

【実施場所】

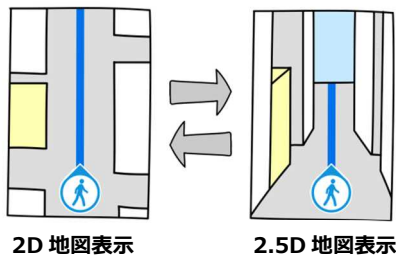


東京国際フォーラム 東京駅側ロビーギャラリー（赤枠内）

## 【技術実証の内容】

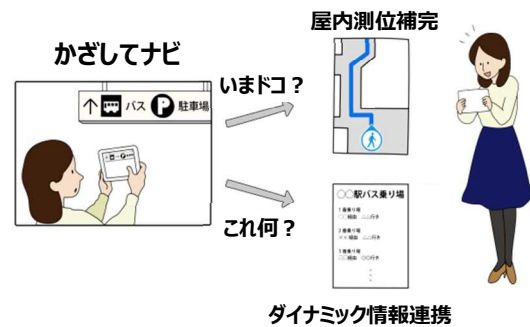
### ■ 2.5D 地図表示ナビゲーション

異なる地図情報を適切に統合し、複雑に入り組んだ屋内・地下空間においても、直感的で平易な立体表現（2.5D 地図表示）に置き換えて提示することで、的確で自然な歩行者移動支援を行う実証を実施。



### ■ 地図情報との連携による「かざしてナビ」

スマートフォンによる案内サインの撮影から現在地の特定やイベント情報の提供を行なう実証を実施。



### ■ 視覚によらないナビゲーション（振動デバイス「ぶるなび」）

歩行者が曲がり角等に来ると目的地方向に引っ張られる感覚を伝えてナビゲーションする実証を実施。

## <取材・撮影に関するお願い>

- ・ 施設管理者や一般利用者へのインタビューはご遠慮ください。
- ・ 取材・報道用撮影は、施設利用者等の通行等の妨げにならないように十分に留意し、必ず担当者の指示に従ってください。
- ・ 施設利用者にご迷惑をかける恐れがあるため、移動しながらの撮影は遠慮いただき指定場所をお願いします。なお、一般通行人等のプライバシーには十分に配慮願います。
- ・ 取材に際しては、腕章の着用等取材中であることを明示して対応ください。
- ・ 大型機材（カメラクレーン、レール等）は、使用できませんのでご了解ください。
- ・ 施設内の電源は使用できません。バッテリーをご使用ください。